

平成 22 年 12 月 13 日

報道関係者各位

くすりの適正使用協議会

現役教員の声を反映！

“くすり教育”授業で使える模型教材を開発し、貸出を開始

くすりの適正使用協議会(会長:大橋勇郎 東京都中央区日本橋堀留町一丁目 4 番 2 号)は、“くすり教育”の授業で使える模型教材 2 種類を開発し、希望する施設に貸出を行います。

新学習指導要領公示により、平成24年度から中学校、平成25年度から高等学校の保健体育の授業で「医薬品の正しい使用」の指導が必須となりました。しかし、実際に授業を行う保健体育教諭や養護教諭には医薬品に関する知識・指導経験がないのが現状です。当協議会では、このような現場の状況をサポートするために、平成19年より学校からの依頼により、養護教諭等の指導者を対象とした“くすり教育”出前研修を行っています。

また、教材の開発・提供にも注力し、すでにパワーポイント教材、カプセル/錠剤模型は提供してまいりましたが、現役の教員のヒアリング調査から、「確実に教育現場で使える教材」の提供の要望が強いことから、今回2種類の模型を開発いたしました。

当協議会では、引き続き“くすり教育”をサポートし、将来的には、子供たちが“くすりを正しく使用すること”を早い時期から学ぶことによって、自分の体と健康管理に関心を持ち、ヘルス・リテラシーが向上することを願っています。

■特徴

- ・新学習指導要領(平成20年公示)に即した内容で、保健体育の授業で対応可能
- ・2種類「体内動態」/「血中濃度」をセットで使うことで、より生徒の理解度アップ
- ・手動スライド式で色の変化・動きが調整でき、生徒と一緒に“考える授業”の構成が可能
- ・簡単に持ち運びができ、黒板に貼れるマグネット式。IT環境のない学校でも黒板を使って授業が可能

■概要

規 格	【体内動態】85cm×60cm×1.5cm (4.8 ^{kg}) 【血中濃度】60cm×85cm×1.5cm (4.8 ^{kg})
提 供 方 法	2種類1セットでの貸し出し
費 用	送料のみご負担(宅配便着払)
貸出開始日	平成22年12月13日
申 込 み 方 法	くすりの適正使用協議会 「くすり教育ホームページ」

くすり教育ホームページ: <http://www.rad-are.com/>

くすりの適正使用協議会:

くすりの適正使用協議会は、「医薬品の本来の姿を社会に提示して、医薬品の正しい使い方を促進し、患者さんの治療や、QOL に貢献する」を理念とし、1989 年、研究開発指向型製薬企業 11 社により設立されました(現在会員数 22 社、個人会員 2 名)。設立当初より、「医薬品のベネフィットとリスクを 科学的、客観的に評価、検証する手法である薬剤疫学の紹介、啓発」及び、「医薬品の適正使用に資する医療担当者と患者さんのコミュニケーションの促進」を 2 大事業として活動しています。近年では、基本的な医薬品情報を若年者が患者・消費者になる前に獲得することが、将来、医薬品の適正使用に役立つと考え、主として児童・生徒を対象とした“くすり教育”の普及活動を指導者に向けて展開しています。

くすりの適正使用協議会

広報委員長 梅田賢一 事務局長 松田偉太郎
東京都中央区日本橋堀留町 1-4-2 日本橋 Nビル 8 階
TEL/03-3663-8891 FAX/03-3663-8895
E-mail: info@rad-ar.or.jp URL: <http://www.rad-ar.or.jp/>
